

平成26年12月1日 降雨・融雪に伴う出水で
やぎさわ ぼうさい そうさ
矢木沢ダムは防災操作を行いました

防災操作により矢木沢ダムに約5万³m³を貯留

矢木沢ダム流域では、12月1日11時頃から12月1日22時までの累計で7mm（矢木沢ダム）の降雨量を観測しました。

この降雨及び融雪によってダムへの流入量が増えたことにより、1日16時50分に流入量（最大で毎秒約103立方メートル）が洪水量に達したため、防災操作を実施しダムに約5万立方メートルを貯留しました。

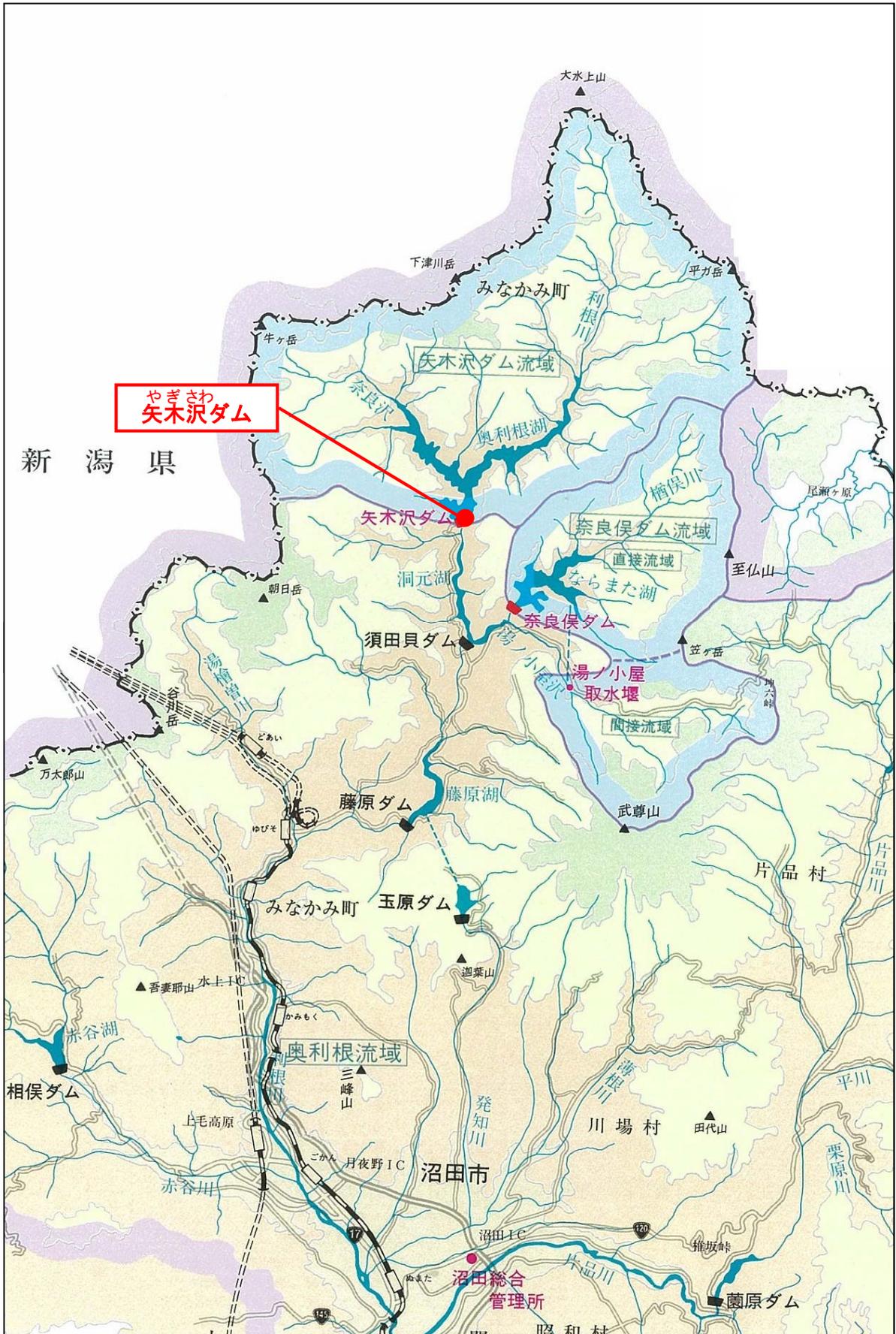
今後も、矢木沢ダムでは適切に防災操作を実施し、下流地域の洪水被害の防止・軽減に努めていきます。

ぼうさい そうさ

※防災操作とは、降雨等によりダムに流れ込む水の一部をダムに一時的に貯め込んで、ダムから下流に流れ出す量を減らし、下流の川の水位を低減させることです。

注) 数値は速報値です。

■位置図



■ 矢木沢ダムの防災操作の状況図

